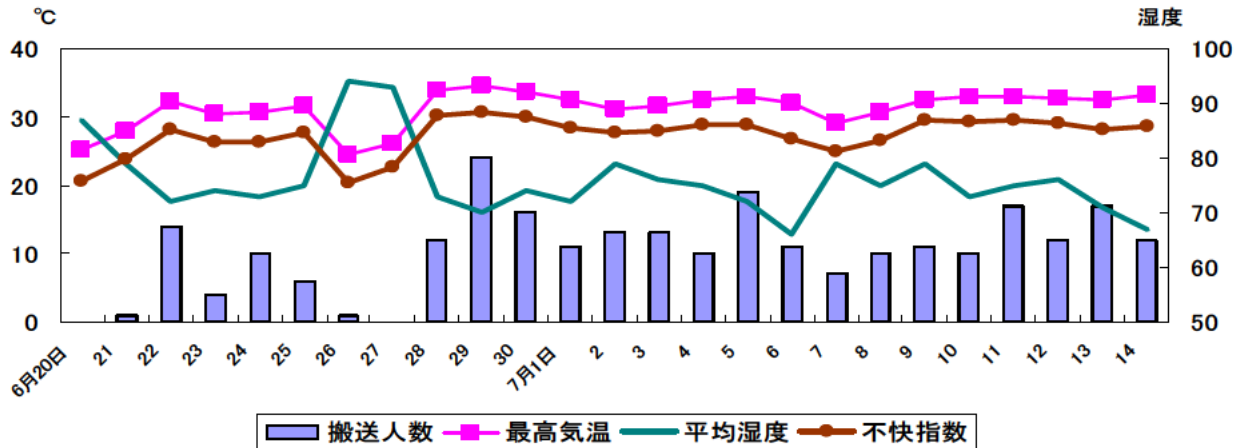


熱中症情報

<搬送人数>

平成23年5月1日～7月14日までの搬送数は、271人（5月6人、6月92人、7月173人）であり、6月22日以降、気温が30℃を超え、29日には34.5℃を記録し、一日の搬送数が24人と最も多くなっています。

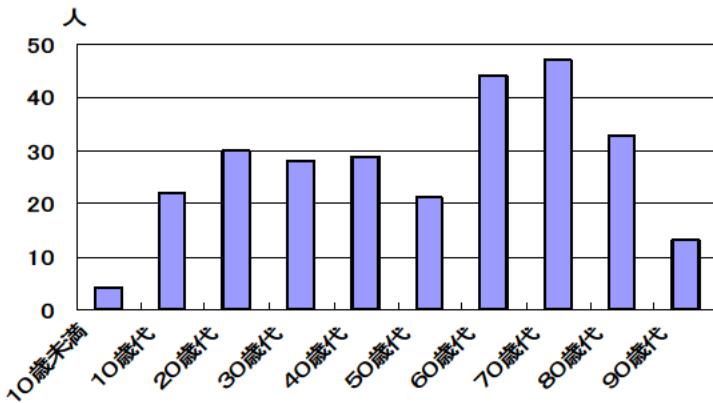
7月に入り、30℃以上の日が続き（7日除）、搬送数は急増しています。



【消防局】熱中症関連情報 <http://www.city.yokohama.lg.jp/shobo/nettuso.html>

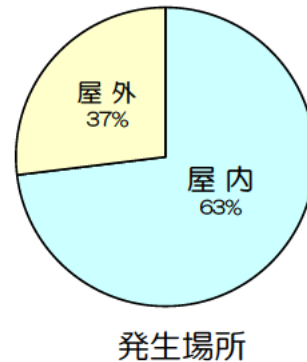
<年齢別>

70歳代が一番多く17%を占め、次に60歳代が16%、80歳代が12%でした。



<発生場所>

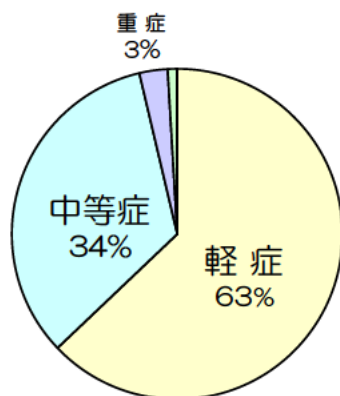
屋内が63%、屋外が37%であり、屋内での発生が多いです。



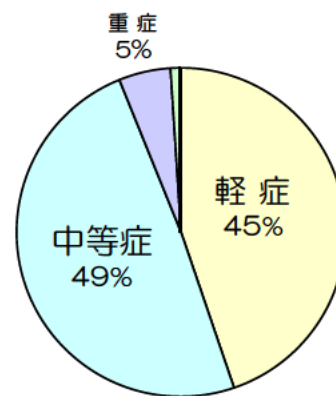
<重症度>

成人（19～64歳）の場合は、軽症が63%を占め、中等症よりも高いのに対し、高齢者（65歳以上）の場合は、中等症が49%と軽症よりも高いです。

年齢があがると、軽症の占める割合は減少し、重症化の傾向がうかがえました。



成人（19～64歳）



高齢者（65歳以上）